



032 沖縄民謡民舞の祭典・石垣市

八重山 石垣市

●開催日:令和4年11月23日(水) ●開催会場:石垣市民会館大ホール



実施状況

石垣市の八重山古典音楽協会の「鷲ぬ鳥節」の演奏をはじめ、全国から15団体が共演。全国の多彩な演目を披露し観客約650人を楽しませました。

ステージは2部構成。第1部は、八重山古典音楽協会に続き、八重山古典民謡保存会(石垣市)、西条酒造り唄保存会(広島県・東広島市)、民謡はがくれ会(佐賀県・佐賀市)、奄美連合会(鹿児島県・奄美市)の民謡、八重山舞踊勤王流祥吉千代乃会宮城千代舞踊研究所、沖縄県立八重山商工高等学校郷土芸能部の舞踊を披露しました。

第2部には、沖縄県立八重山高等学校郷土芸能部、沖縄県立八重山農林高等学校郷土芸能部、八重山民族舞踊保存会、勤王流八重山舞踊無鏝之会川井民枝舞踊道場による舞踊、日本民謡協会推薦ゲストの奄美トリオ(鹿児島県・奄美市/大島群)/小山流三味線+小山みつな(東京都・品川区)、浅草みどり会(東京都・台東区)、沖縄音楽三線教室(東京都・千代田区)の民謡の演奏で会場を魅了し、フィナーレは出演者・観客全員が一体となる六調節で幕を締めました。また、1部と2部の幕間には、参加した3高校郷土芸能部へ日本民謡協会より感謝状の授与もありました。

主催

文化庁、厚生労働省、沖縄県、沖縄県教育委員会、石垣市、石垣市教育委員会、美ら島おきなわ文化祭2022沖縄県実行委員会、美ら島おきなわ文化祭2022石垣市実行委員会、公益財団法人日本民謡協会

033 合唱とオーケストラの祭典第48回メサイア演奏会～歳末助け合いチャリティー～

中部 浦添市

●開催日:令和4年11月20日(日) ●開催会場:アイム・ユニバース てだこホール 大ホール



実施状況

当演奏会は、沖縄交響楽団と沖縄県合唱連盟など県内外からの参加者を含む総勢約110人が出演し、無事開催することができました。

ヘンデル作曲のオラトリア「メサイア」から抜粋した39曲を披露した約2時間半の公演となりました。場内ではメサイアの歌詞(日本語字幕)を曲に合わせてスライドで上映し、聴衆の理解を促す工夫をしました。

アンコールには那覇ジュニアオーケストラと開催地・浦添市より浦添少年少女合唱団の17人も参加し、「ハレルヤ」をダイナミックな歌声と管弦楽の荘嚴な演奏で観客を魅せました。

感染症拡大防止対策として、合唱出演者は全日本合唱連盟の感染症拡大防止ガイドラインに沿った立ち位置とし、オケ出演者もオーケストラピットを使用して十分な間隔をとれるよう配置しました。また、舞台と観客との距離を確保するため、客席最前列2列は着席不可とするなど、万全な対策を講じて実施しました。

【出演団体】

オーケストラ:沖縄交響楽団、公募参加団体(アンサンブル・グリューネ/金沢交響楽団/高知交響楽団/山梨交響楽団/和歌山市交響楽団)、那覇ジュニアオーケストラ
合唱:沖縄県合唱連盟(那覇混声合唱団/城岳混声合唱団/沖縄男声合唱団/アンサンブル「半音会」/女声合唱団「スウィング」)、
公募個人参加者、浦添少年少女合唱団

【出演者】

指揮:高宮城徹夫

ソリスト:大山美雪(ソプラノ)/樋渡かおり(メゾソプラノ)/喜納和(テノール)/伊良波良真(バリトン)

主催

文化庁、厚生労働省、沖縄県、沖縄県教育委員会、浦添市、美ら島おきなわ文化祭2022沖縄県実行委員会、浦添市文化芸術振興事業実行委員会、(公社)日本アマチュアオーケストラ連盟、一般社団法人全日本合唱連盟、メサイア演奏会実行委員会(沖縄県合唱連盟、沖縄交響楽団、琉球新報社)



034 太鼓の祭典 前夜祭

北部 名護市

●開催日:令和4年11月3日(木) ●開催会場:名護市営市場



実施状況

本イベントは美ら島おきなわ文化祭2022「太鼓の祭典」開催を記念し、街中を歓迎ムードで盛り上げるために開催されました。

出演は、県内各地で活動する日本太鼓財団沖縄県支部チームをゲストに、市内保育園のリズム太鼓やエイサーをはじめ、ダイナミックに創作琉球ダンスを披露した現代版組踊「北山の風」力強くしなやかなフラダンスを表現した「おきなわんはわいっい」など子どもから大人までの芸能サークル団体等が参加し、太鼓のみならずバラエティ溢れる楽しいステージとなりました。

また、「太鼓の祭典」の開催を多くの市民に知ってもらおうと、会場内での公演チラシの配布、全国から参加する26団体の紹介パネルを展示するなど、訪れた方々に周知広報を行い、機運を盛り上げる取り組みも行いました。

観客は900名余と多くの方々が登場し、市街地が舞台芸術一色に包まれ、賑わいのある一日となりました。

【出演団体】

銀のすず保育園・星のすず保育園／あすなろグレース認定こども園

名護高校ダンス部「BLisk」／現代版組踊 北山の風

おきなわんはわいっい Hula hālau o ka Pana／総管太鼓同志会・舞葵琉太鼓

うるま鼓舞太鼓／名護桜太鼓／日本太鼓財団沖縄県支部合同演舞

主催

文化庁、厚生労働省、沖縄県、沖縄県教育委員会、名護市、名護市教育委員会、美ら島おきなわ文化祭2022沖縄県実行委員会、美ら島おきなわ文化祭2022名護市実行委員会

035 太鼓の祭典

北部 名護市

●開催日:令和4年11月6日(日) ●開催会場:名護市民会館大ホール



実施状況

今大会は、16県及び台湾より26団体による郷土色豊かで勇壮な太鼓の響演を行いました。オープニングでは、名護市のPRムービーと日本太鼓財団沖縄県支部合同チームによる演奏が披露され、盛大な幕開けとなりました。続く第1部から第2部は全国より応募のあった21団体が各々の特色を活かした演奏を行い、第3部では特別出演として日本を代表する5団体が出演、演奏ごとに約1,200名の観客から大きな拍手がわきました。子供から高齢者、老若男女問わず、また、障害の有無にかかわらず、多様なチームに出演いただきました。

休憩時間に設けた太鼓体験コーナーでは、観覧に来た子供たちが大太鼓の試し打ちを行い、その迫力に驚いていました。ホワイエ及び会場屋外では、地元の物産店や太鼓関連の展示販売を行いました。中でも、太鼓の歴史や製造工程など工夫を凝らした展示に多くの方が興味を示していました。

全国各地で活躍している太鼓団体が、一堂に会して演奏を行うことで、出演者にとって刺激になり、来場者には、各地を代表する太鼓演奏を一度に鑑賞できるまたとない機会を提供することができました。

【プログラム】

オープニング映像 (名護市)

オープニング演奏 日本太鼓財団沖縄県支部合同チーム

主催者挨拶

第1部 11団体

第2部 10団体

第3部 5団体 (特別出演)

フィナーレ

主催

文化庁、厚生労働省、沖縄県、沖縄県教育委員会、名護市、名護市教育委員会、美ら島おきなわ文化祭2022沖縄県実行委員会、美ら島おきなわ文化祭2022名護市実行委員会、公益財団法人日本太鼓財団